

新春座談会

市民が主役のまちづくり



あけましておめでとうございます。今年はずり年。地方拠点都市整備法の地域指定を受け、二十一世紀に向けて、羽ばたく年となりました。市民の方に登場をねがい、希望に満ちた南国市には、どうすれば良いか、市長・議長とともに語っていただきました。また、広報「なんこく」も、市制発足とともに歩みはじめ、今回で600号。市民と行政をつなぐパイプ役として、これからも皆さんの信頼にこたえていきたいと考えています。



出席者（写真右から）

- 浜田 章孝さん・田分 ハウス園芸の専業農家。
- 土居 広和さん・十市 高知カシオご協賛。今年、成人式。
- 菅 会・田代 信雄 田代 信雄 議員
- 森 尾 穂 南国市 議員 議長
- 大町 行 治 南国市長
- 春田 昌男さん・里 改田 セイレイ工業に勤務。
- 森田 東洋子さん・後免町 食料品店を経営。
- 村田 由貴さん・十市 情報ビジネス専門学校に通学。今年、成人式。

志願の地域指定を受け

国会 この座談会は新春を飾るとともに、広報「なんこく」の600号の記念誌でもあります。

二十一世紀に向け、皆さんの夢や行政への要望などを聞かせていただきたいと思います。

最初に、市長さん・議長さんの新しい年にあたっての心構えを、市長 あけましておめでとようございませす。

今年はずり年で、市の鳥がオナガドリ。しかも、志願の地域指定を受け、よい年になると期待しています。これからの南国市は副都府として、



大町市長

高知市と役割を分担しながら、発展していかなければなりません。

特に新しい住宅地の提供やこれからの交通、特に人・情報の交流の可能性は南国市を中心とする以外には考えられません。

南国市は自然条件がよいし、生産の場としても優れています。問題は、ここで働く皆さんがどのような「ま

ちづくり」を期待しておられるのか、平成二年の国勢調査時から人口も増えていきます。さらに若い人が定住していくためにどうすればいいか、そのためには行政にどうあつてほしいか、いろいろと市民の方の提言や実践を期待しています。

議長 大町市長は、就任以来一年が過ぎましたが、その間本心に精力的に市政を担当されたと感じています。南国市は県下で、最も注目を集めています。議会も、市長が推進役となつていく拠点都市への取組みに協力していこうと考えています。

菅 会 春田さんはセイレイ工業にお勤めですが、会社員として南国市はどう見えますか。



春田さん

勤労者がたのしく住めるまちに

春田 最も関心のあるのが、税金のこと、同僚にも高知市や香我美町から来ている人も多くいますが、会社や個人が納めた税金が住民にどれだけ社会資本として還元されるのかなどいつも感じています。他の市町村がうらやましいようでは、サラリーマンの定着は考えられません。

例えば、市街地再開発にしても、それがどのように周辺に影響をおよぼしていくのか明らかにしていただきたい。

また、企業と地域社会のつながりも薄いような感じがします。行政の関わり方によっては、地元雇用の拡大が図れるのではないかと感じます。



新春座談会 市民が主役のまちづくり

海あり、山あり、平野ありで大きな災害の心配も少ない南国市にはずっと住んでいきたいと考えています。市長 定住してもらうためには、仕事と住宅、レクリエーションが必要で、拠点都市の基本的な考えとして、職・住・遊・学をセットしたまちづくりを目指すとはこういうこととです。

そのための土地利用計画をどうするのかが、今までなかったことですので、大変ですが、取り組んでいかなければなりません。

今までは産業は農業が主で、サラリーマンは南国市を通りこして、野市町に生んでいました。企業も同家で、市の中央から南に散らしてしました。これからは、企業も団地化できるものは団地化し、そこで働く人には良好な生活環境を確保するよう拠点法を生かしていきたい。人口の減少しているのは市の北部です。均衡ある発展のためにも北部にも企業を配置していかねばなりません。

菅 会 森田さんは後免町商店街で食料品店を営んでいらっしゃいます。市街地再開発などにはどうお考えですか。



森田さん

なんとかな、難刀的な商店街に立て直して、安定した経営ができるような環境になれば、次男には帰って来て店を出してほしいとは伝えていました。

市街地再開発の準備組合設立へ向けて公民館には事務所も開かれました。二十、三十歳の若い人も本当に頑張ってくれていますので、なんとか明るい灯が見え始めて来たのではないかと期待しています。

菅 会 後免町があくまで中心市街地として発展しなければいけないと思っています。ただ、行政としては組合を作るお手伝いをしたり、道路

二人とも県外に出ていきました。長男は東京で会社に勤めていますので、多分、帰ってはきませんね。次男は今海外で、料理の修業中ですが、今のままでは帰ってきてとは言えないほど、商店街では後継者難が深刻です。

私の主人も以前は県外でサラリーマンでしたが、義父が病気になるまで、営業がでなくなったので、しかたなく十数年前に県外から帰ってきました。

市街地再開発の準備組合設立へ向けて公民館には事務所も開かれました。二十、三十歳の若い人も本当に頑張ってくれていますので、なんとか明るい灯が見え始めて来たのではないかと期待しています。

菅 会 後免町があくまで中心市街地として発展しなければいけないと思っています。ただ、行政としては組合を作るお手伝いをしたり、道路

の整備や制度の適用を受ける努力はしますが、どんな町並みにしていくのかは、住民の方々に考えてもらわなければなりません。

菅 会 若い人が、後免町に行ってみたくなるような、専門店が軒を並べるような、特色のある町にぜひしていただきたい。

議長 経営には、資本の投資が必要で、経営感覚をもって、皆さんで商店の活性化について考えていただきたい。

菅 会 浜田さんはハウスの園芸農家ですが、これからの農業はどうお考えですか。

新しい農家の像を求めて

浜田 南国市は、農業にとつてはとても恵まれた環境にあるといえますが、三十歳以下の農業後継者は数割になっていきます。これから二十年後には農業従事者の絶対的な不足状態になります。

菅 会 そうしたなか、現在の木田の形状では、第三者に委託しても、受けてくれる人がいなくなるでしょう。

次の世代に引き継ごう

菅 会 森田さん、息子が二人いますが、



新春座談会 市民が主役のまちづくり

人がカシオに入社しています。県外にでた友人も、できれば高知に帰ってきたいと言っています。カシオでは今年七月には新しい工場ができます。多くの若者が就職してくれば楽しくなりますね。

市内にレジャー施設もないので、休日は、つついパチンコで時を過ごしています。

森田 県民文化ホールにはよく行くのですが、電車だといつも最終くらいになります。ゆつくりと楽しむ雰囲気になれません。若い人もコンサートのたびに高知市に出ていかなければならないと嘆くのをよく聞きます。新県民文化ホールはどうかと思っていますか。

市長 高知市が九反田にとの意志を示していますが、駐車場が不便だと



土居さん

思います。立体駐車場にしても、千台位の車の出し入れがスムーズにはいかないでしょう。

選挙のとき、特に女性層からは熱気のようなものを感じていました。この声をさらに大きくして、県を動かしてもらいたいと思います。

学校や地域社会での、音楽教育は今から取り組んでいただき、施設を十分に利用できる態勢を今から整えてほしいと思います。

若い人にはパチンコのほかに活動的なレジャーを楽しんでいただきたいですね(笑)。

森田 バイクが趣味で、よく県外にツーリングするのですが、県外では効果的に施設をPRする看板が掲示されています。県外に行けば、南国市を知らない人もたくさんいます。PRにも力を入れて、知名度をあげたいには、雇用や後継者問題にもPRになるのではと感じました。

また、小学生のパレーボールの指導していますが、春野など施設の整ったところに皆行っているようで、南国市での大会の開催が少なくなつたように思います。

ゆつくりの社会を目指して

議長 週末二日制をきいて、スポーツ施設は充実させたいですね。

司会 これからの農家にとっても健康やレクリエーションは必要ではないでしょうか。



浜田さん

土佐のまほろばまつり

そのためにもほ場整備は必要だとは思いますが、このままでは、南国市の水田を維持していく事はとても困難になってしまうでしょう。

施設園芸については、収益性を高める努力など、農家の取組み方によつては経営としては成り立っていくのではないかと考えています。後継者の問題としては、親の忙しそうな姿を見ると、子供の気持ちも離れていくのは否定できないかもしれせん。

しかし、なんとか経営内容を改善

していけば子供も継いでくれるのではと考えています。

農家としては、若者の就労の場としての工場の立地については必要だとは思いますが、工業汚水など公害のないように配慮していただきたい。市長 南国市の米の生産は県下一です。ここでの生産が上がっていかないと、農業の将来は危ない。ポイントには浜田さんが述べられたように、ほ場整備と後継者問題の解決でしょう。

しかし、ほ場整備も農家の皆さんが「よし、やりましょう」と言ってもらわなければ進みません。

また、現在十、当たりの生産農業所得の順位では県下で十二番目と低くなっています。経営の向上をはかるため、これからは付加価値の高いもの、例えばフライト農業や露地産にふさわしい農業生産にも視野を向けてほしいですね。

それから施設園芸にしても、出荷時の人出不足が深刻だと聞いています。作ったものをいかに出荷していくかが、これからの大きな課題だと認識しています。

拠点都市構想の職・住・遊・学は当然、農業も含んだものです。高知大農学部も農業技術センターもあります。多に活用していければよいと考えています。

議長 農業一本でやっていく農家は現に少なく、他人に委託する農家もふえてきます。しかし、細切れ

の田であれば、それも出来なくなり、ほ場整備をし、農用地の見直しを早急にしたければと思います。

司会 さて、今年成人式を迎える二人の方はどのような意見をお持ちですか。

若者には遊べるところが

可田 子供のころは羨然とですが、南国市は県下第二の都市であり、立派なところだと感じていました。

しかし、成長するに従い、例えばレジャーなどをみても、施設の多い高知市と三宝山やのいち動物園のある野市町の間には挟まれた通り道のようなところじやないかなと認識も変わってしまいました。

友達からも土・日に南国市に遊びに行ったなんて聞いたことがありません。

空港の緑の広場のようところが多くあって、遊べるところがほしいと思います。

議長 半日・一日ゆつくり過ごすところがぜひほしいですね。



森尾議長

市長 南国市に隠された魅力がたくさんあります。今までは隠していましたが、これからはどんどん出していかないとと思っています。

つい先日、港リフレッシュ事業の起工式がありました。南国市の海岸線には堤防のどこからでも下りていって、波打ち際で遊べるように、従来の堤防を作り替える工事が進んでいます。

村田 南国市には花があまりないですね。十市にはきれいなハスが咲きます。花の名所などを作っては、桂浜のように観光バスの通る黒潮ライン沿いに花を植えて、きれいに整備すれば、南国市には花がいっぱいあると有名になるのではないのでしょうか。

議長 多様な散法の地域指定では、南国市・野市町は花の生産に力をいれていこうと頑張っていきます。農業技術センターではさまざまな花の品種改良が進んでいます。視察された皇太子様も感心されていました。

土居 高知カシオに勤めています。工業高校の卒業生の三分の二が県外にでました。そのなかで、同期の四



村田さん

市長 多様な散法の地域指定では、南国市・野市町は花の生産に力をいれていこうと頑張っていきます。農業技術センターではさまざまな花の品種改良が進んでいます。視察された皇太子様も感心されていました。

土居 高知カシオに勤めています。工業高校の卒業生の三分の二が県外にでました。そのなかで、同期の四



田岡委員長

浜田 なるべく多く休みをとるようにし、余暇を楽しんでいる姿を示さなければ、子供たちも跡を継いでくれないのではないかと考えますが、スポーツやレクリエーションを娯楽に楽しむ場所がありません。この悪循環から抜け出すことが大切だと感じています。

市長 ゆつくりを持つことはお金に換えられないですね。そのなかで生涯学習を楽しんでいただきたいと思っています。

村田 田岡さんも土居さんもそれぞれよい人を見つけて結婚されることでしようが、ぜひとも南国市でくらしたいですね。

村田 南国市が好きです。すつと暮らしていきたいと思っています。

市長 人口を増やすには、土地をもう少し安くし、水洗トイレを普及させることが大切でしょう。

森田 いろんなところで生活をしました。南国市の水道の水はとてもおいしいですね。

水といえは、後免町と同じく市内を川の流れる倉敷のような人の集まる魅力的な町にしていきたいですね。



最近も行ったのですが、たくさんのお客様にぎわってました。

逆に後免町では、市民の購買力が土佐山田町や野市町、高知市に流出しています。これでは、跡を継ぐとして若者が気の毒です。

司会 最後に、市民の皆さんの声をお聞きした感想を。

市長 今年には二十一世紀を見通したときどう発展させなければならぬか具体的なプランを示して、市民の合意を得るようしなければならぬと思います。

地方拠点都市整備法の主旨を生かし、本町の地方の時代を築いていきたいと思っています。

議会の理解もいただきたいのでよろしくお願いします。

議長 市の財政事情の苦しいのは、理解していますが、苦しいなかでも市発展のために協力しなければと思っています。